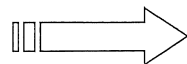


■温度が上昇しなくなった場合

確認事項

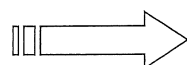
電源コードがコンセントに入っているか



対処方法

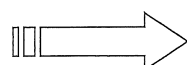
コンセントの確認

各配線接続部がしっかりと接続されているか



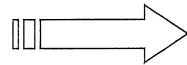
コネクタ部の確認

電源スイッチは入っているか



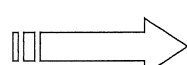
スイッチの確認

ヒューズの断線はないか



※ヒューズを交換してください

ヒートニッパ（別売）のヒーターに断線はないか



ヒーターを交換してください

※ ヒューズの交換は⑦ヒューズホルダーをプラスドライバーで緩めることで交換できます。

それでも解決しない場合は

故障・修理に関しては必ず当社宛てにご依頼ください。
分解・改造による故障の責任は一切負いかねます。

メリー 作業工具 ナイル 空気工具

室本鉄工株式会社

本社 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近1丁目8番1号
TEL(072)850-0091(代) FAX(072)850-0082
東京 〒143-0016 東京都大田区南馬込2丁目29番16号
ニックハイム大森北公園102号
TEL (03)6450-0073 FAX(03)6450-0079
名古屋 〒466-0044 愛知県名古屋市昭和区桜山町5丁目99番6号
TEL (052)858-1755 FAX(075)858-1756

ホームページ : <http://www.muromoto.co.jp>
Eメール : mrt.info-i@muromoto.co.jp

デジタル表示トランス取扱説明書 温度調節コントローラー付

品番

TRF100D

17-02

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
お使いになる前に、必ず本書「安全及び取扱上のご注意」をお読みになられた上で、正しくご使用下さい。
また、本取扱説明書はお読みになられた後も、いつでもご覧になれるよう大切に保管して下さい。

1.安全及び取扱上のご注意

⚠警告

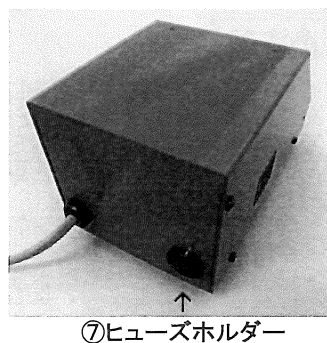
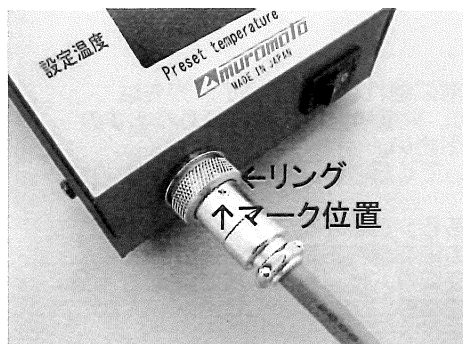
◎ 安全の為、以下の注意事項は必ず守って下さい。

⚠注意

- ◎ ヒートニッパ（別売）刃先には絶対に触れないで下さい。刃先は高温になります。取り扱いを誤ると、火傷や火災の恐れがありますので、以下の注意事項を必ず守って下さい。
 - ・本製品の周辺に可燃物を置かないでください。火災の危険性がありますのでご注意ください。
 - ・周囲の人に「高温につき危険である」ことを知らせる。
 - ・使用中・終了する時や、その場を離れる時は電源を切る。
 - ・部品交換時や収納時は必ず電源を切り、ヒートニッパ（別売）が十分に冷えたことを確認した上でおこなう。
- ◎ 事故や故障につながりますので、以下の注意事項は必ず守って下さい。
 - ・本製品を作業目的以外で使用しないでください。
 - ・湿気が多い場所、直射日光が当たる場所、ほこりが多い場所、振動の激しい場所、高温になる場所などに置かないでください。
 - ・製品の分解や改造は行わないで下さい。火災、故障、感電などの原因となります。
 - ・ヒューズは指定のもの（正しい容量）をご使用ください。
 - ・入出力の配線は電源を切ってから行ってください。
 - ・濡れた手で使用しないでください。感電事故の危険性があります。
 - ・水につけないで下さい。火災、故障、感電等の原因となります。
 - ・表示電源電圧以外での使用はしないでください。火災、感電などの原因となります。
 - ・電源コードを抜き差しする際には、必ず電源プラグを持っておこなってください。
 - ・本製品の周辺に可燃物を置かないでください。火災の危険性がありますのでご注意ください。
 - ・当社指定のヒートニッパ（別売）以外での使用をしないで下さい。
 - ・たこ足配線は定格容量を超え、発熱して発火する危険が高くなります。

2.使用方法

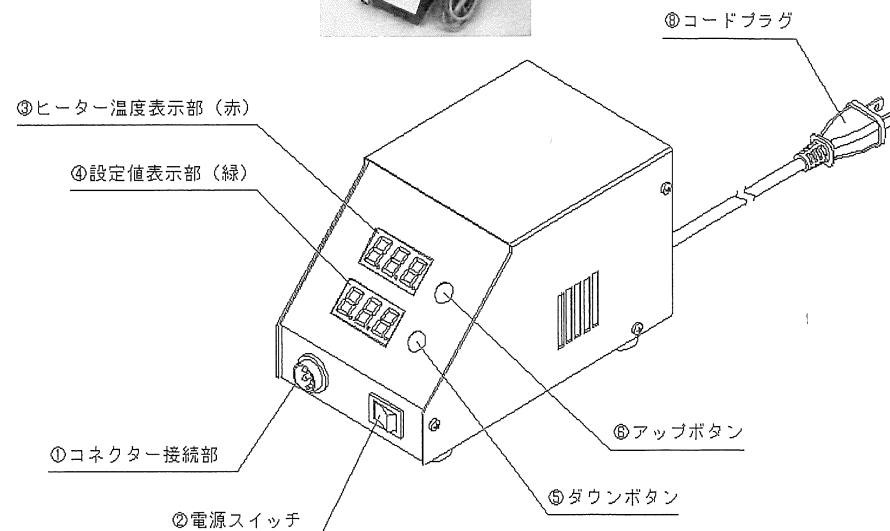
- (1) ヒートニッパ（別売）のプラグコネクターをHTR100Dの正面①コネクター接続部に差し込みます。
（図1参照：必ずマークが上になるように挿入して下さい）
- ※ ヒートニッパ（別売）の付属品「専用スタンド」を使いヒートニッパ（別売）の刃先部を置くようにして下さい。
- ⚠ 電源が入るとヒートニッパ（別売）は非常に高温になります。火傷や火災を引き起こす原因となります。
- (2) 挿入後にリングを右に回転させロックして下さい。
- (3) ⑧コードプラグをAC100V電源に差し込んでください。
- (4) 正面の②電源スイッチを入れてください。
- (5) 希望の温度を設定してください。
- (6) ③温度表示部（緑）が設定温度になったら切断作業を開始して下さい。



3.温度設定方法

- (1) 電源が入ると③ヒーター温度表示部に現在温度（赤）、④設定値表示部に設定温度（緑）が点灯します。
- ※ ヒーター温度が表示しているのはヒートニッパ（別売）センサー部の実温度になります。刃先部の実温度とは異なります。
- ※ 刃先部の温度は環境により大きく影響されます。寒い場所や空気の流れのある場所では所定の設定温度まで上がらないことがあります。
- (2) 温度の設定は⑤ダウンボタンと⑥アップボタンを押しておこなって下さい。ボタンは1回押すごとに1℃可変します。押し続ける（長押し）と連続的に可変し早送り出来ます。
- (3) 温度設定を終了するとヒートニッパ（別売）のヒーターの温度制御を開始します。希望の設定温度になるまで、しばらくお待ちください。
- ※ 本機の温度制御は±1℃にて半導体スイッチ（SSR）を使用しています。制御プログラム（PID制御）を組み込むことにより誤差の少ない温度制御を可能にしております。

4.各部名称図



5.各部名称表

NO.	各部名称
①	コネクター接続部
②	電源スイッチ
③	ヒーター温度表示部（赤）
④	設定値表示部（緑）
⑤	ダウンボタン
⑥	アップボタン
⑦	ヒューズホルダー
⑧	コードプラグ
⑨	ヒューズ（1A） 管形ヒューズ φ6.4×30

6.製品仕様表

製品仕様	
定格一次電圧	AC100V
定格二次電圧	AC26V
定格容量	32VA
定格周波数	50/60Hz
定格ヒューズ	FGBO 125V 1A
ヒューズサイズ	φ6.4×30
設定温度範囲	～200℃
寸法(W×L×H)	100×170×105
重量(kg)	2.0
電源コード長さ	1.9m